

=信頼のネットワーク、JAバンク=

JAちちぶの現況

上半期ディスクロージャー誌

2017

平成29年4月1日～平成29年9月30日

目次

- P.2 組合員と地域のみなさまとともに
- P.3 理念・方針、事業紹介
- P.4 経営状況
- P.7 組合員の皆さまや地域のお客さまとのつながり
- P.8 セーフティネットの仕組み、JA店舗紹介



©ちよリス

 JAちちぶ

組合員と地域のみなさまとともに！！

J Aちちぶは地域社会の一員として、地域のみなさまとともに歩んでいきます。

J Aちちぶは、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町の1市4町を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

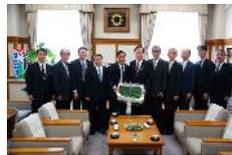
J Aちちぶでは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

J Aちちぶは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域の皆さまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。また、J Aちちぶは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参画やJ Aの社会・文化的活動をとおして、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っております。

トピックス



4月8・9日、J Aちちぶは、秩父いってんべえウォーキングに初参



4月28日、園芸部会が県知事を表敬訪問し、秩父きゅうりを



4月29日、第3回ペタンク大会を開催。



5月13日、アグリホール花のコンサートを開催。



6月20日、女性大学開校。かしわ餅作り等を体験。



8月19日、みのりみのるマルシェに参加。銀座三越で秩父の農産物をPR。



8月21日、第2回ちちぶ山ルビー品評会を開催。

地域貢献活動



地域住民とのふれあいを目的に、吉田支店助け合い組織「かえでの会」によるミニデイ実施。



食農教育の一環で、夏休みみこども村を受入れ、女性部員が生徒に



8月14日、地域コミュニティ活動の一環で、秩父音頭まつりに参

そのほかに・・・

- ①地域への活動として、災害対策要綱等の作成・体制整備と、行政等と災害協定書を締結。
- ②組合員等への活動として、農業空容器などの処理業務をし、地域環境の保全に努めます。
- ③友の会の活動や若年層とのふれあいとして、年金友の会では、ペタンク、ゲートボール、グラウンドゴルフ、旅行を開催。共済友の会では、日帰り旅行を開催。J Aバンク友の会では、旅行を開催。3友の会会員を対象に、毎年ゴルフ大会を開催。J A共済後援により、地域の小学生を対象に、サッカー大会を開催します。

J A自己改革について

農業所得増大・地域活性化

全農青果ステーションを通し、加工玉葱、ニンニクを新規作物として契約栽培を実施。また、青果ステーションを通して蜂屋柿の出荷を行いました。

6次産業の取組み

J Aちちぶ女性部加工部を設立し、各種加工品を道の駅や各種イベントで販売しました。

生産・販売力の強化

より安心、安全な農産物の生産の為、S-GAPの導入をすすめ、しゃくし菜において4名の生産者の方の認定をいただきました。（県内認定者5名）

多様な担い手の育成

定年退職者を中心に月1回のウィークエンド農業塾の開催。市や町と連携し、新規就農者の育成（担い手農業塾）に取組みました。

JAちちぶ 理念・方針

経営理念

豊かな自然を活かした地域社会との共生による未来農業をめざして

経営方針

1. 持続発展する地域農業の実現
2. 豊かで暮らしやすい地域社会の実現
3. 未来へつなぐJA経営基盤の確立

取組方針

1. 協同組合の精神に基づき、
組合員とともに組織運動の実践
2. 法令・定款・規程・規則等を遵守し、
社会に認められる組織整備
3. 事業遂行のための意識改革
4. 職場の風土・風習・習慣を見直し、
活力ある職場作りの励行

JAちちぶの事業紹介

信用事業

貯金、融資、為替などの業務を行っております。
私どもは、組合員皆様と地域の皆様に信頼されるサービスのご提供と、期待や信頼にお応えする地域金融機関を目指し、「JAバンク」と称しております。
このJAバンクは、JA・県信連・農林中金という三段階の組織が密接に結びつき、JAバンクグループとして大きな力を発揮しています。

共済事業

「ひと・いえ・くるま」の総合保障を提供しています。組合員・利用者をはじめ、地域の皆さまの暮らしのパートナーとしての総合保障を通じて、一人ひとりの人生設計にお応えできる安心を生涯にわたりお届けします。また、加入後の内容説明や保障点検を「あんしんチェック」として、実施しています。

経済・販売事業

農林畜産物を生産するために必要な肥料・農薬・飼料などの生産資材や、日々の食卓に欠かせない主食（お米）をはじめとする、生活に必要な購買品の良品・適価をモットーに、組合員の皆様と地域の皆様に提供しております。また、地域の組合員農家の方々が生産した、農産物を市場内外への出荷やJA直売所で販売をしております。その他、葬儀等の取り扱いを行っております。

営農・生活・相談事業

組合員の皆様と共に歩む営農指導（地域農業振興活動の支援・農業経営支援などの農業・農家のための活動）や組合員の皆様や地域の皆様と共に歩む生活指導（共同購入・地産地消などの生活文化活動）はもとより、税務・年金・住宅ローン相談の窓口開設などの総合的な相談機能により、暮らしの全般にわたったサポートをしております。

29年9月期の経営状況のお知らせ

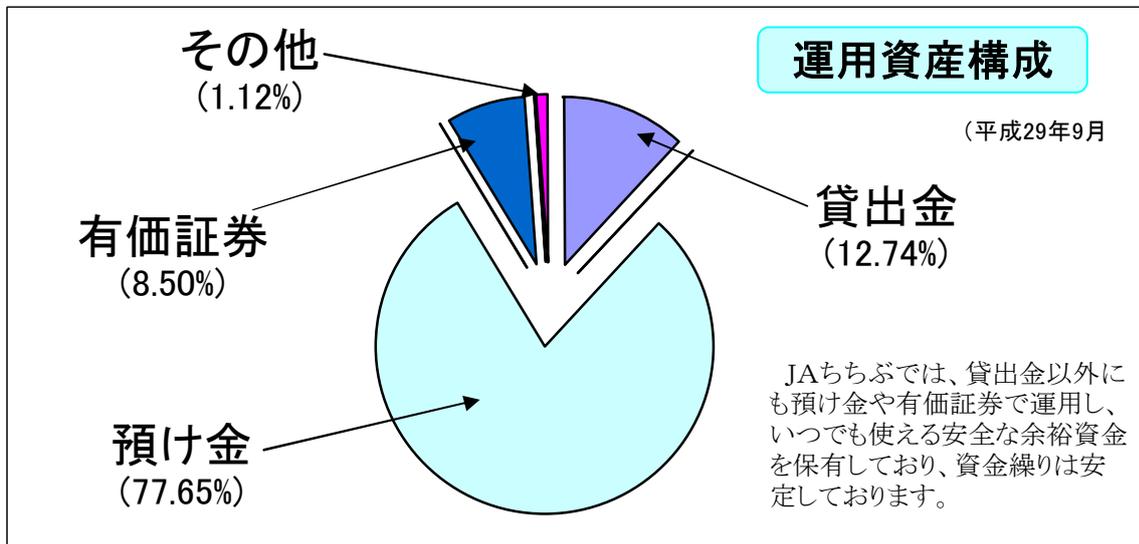
J Aちちぶは、地域の多くのみなさまよりご信頼をいただき、貯金残高は1,091億円となりました。また、貸出残高につきましては131億円となり、皆さまからお預かりした大切な財産を安全性と流動性を重視して資金運用しております。（平成29年9月末時点）

貯金・貸出金

（単位:百万円）

種 類	H28.9月期	H29.3月期	H29.9月期
貯 金	106,585	104,000	109,135
貸 出 金	13,574	13,289	13,153
預 け 金	82,763	80,663	86,645
有 価 証 券	9,059	8,727	8,126

注)貸出金は、貸付留保金を含みません。



貯金内訳

（単位:百万円）

種 類	H29.3月期	H29.9月期
流 動 性 貯 金	48,979	50,412
定 期 性 貯 金	55,012	58,721
その他の貯金	8	2
合 計	104,000	109,135

〔注〕
流動性貯金とは、
＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金

定期性貯金とは、
＝定期貯金＋積立定期貯金＋定期積金

その他の貯金とは、
＝別段貯金＋納税準備貯金のことです。

《ご参考：支店別貯金残高》

（単位:百万円）

本・支店	H29.3月期	H29.9月期	本・支店	H29.3月期	H29.9月期	本・支店	H29.3月期	H29.9月期
本店営業課	14,121	18,149	皆野支店	16,266	16,152	大滝支店	2,961	3,016
秩父東支店	7,903	8,096	長瀬支店	11,437	11,701	荒川支店	10,567	10,674
秩父西支店	7,833	7,866	吉田支店	7,777	7,992	本店	0	0
横瀬支店	8,062	8,129	小鹿野支店	17,068	17,355	合 計	104,000	109,135

《ご参考:保有有価証券の時価情報》 有価証券の時価及び評価差額に関する事項は次のとおりです

- 1 売買目的有価証券 当JAは、平成29年3月期及び平成28年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

時価が貸借対照表計上額を	種類	H29.3月期					H29.9月期				
		貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
					益	損				益	損
超えるもの	国債	2,200	2,315	114	114	-	2,200	2,298	98	98	-
	地方債	4,799	4,996	196	196	-	4,399	4,565	166	166	-
	金融債	300	300	0	0	-	100	100	0	0	-
合計		7,299	7,611	311	311	-	6,699	6,964	264	264	-

注1 時価は、9月末、期末日における市場価格等に基づいております。

注2 百万円未満は切り捨てし、残高がある場合は「0」、残高がない場合は「-」で表示してあります

3 その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

時価が貸借対照表計上額を	種類	H29.3月期					H29.9月期				
		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち	
					益	損				益	損
超えるもの	国債	809	893	84	84	-	809	890	81	81	-
	地方債	499	534	34	34	-	499	536	36	36	-
合計		1,309	1,427	118	118	-	1,309	1,426	117	117	-

注1 時価は、9月末、期末日における市場価格等に基づいております。

注2 百万円未満は切り捨てし、残高がある場合は「0」、残高がない場合は「-」で表示してあります

- 4 金銭の信託 当JAは、運用目的・満期保有目的・その他の金銭の信託にかかる契約はありません。

《ご参考:貸出金の内訳》

1 貸出金の科目別の残高

(単位:百万円)

種類	H29.3月期	H29.9月期	増減
手形貸付金	-	-	-
証書貸付金	12,890	12,823	△ 66
当座貸越	148	138	△ 9
金融機関貸付	335	335	0

注)貸付留保金を含みません。

《ご参考:収益の状況等》

(単位:百万円)

区分	H28.9月期	H29.9月期	増減額
事業総利益	1,018	1,054	36
うち信用事業	301	343	42
事業管理費	916	935	19
事業利益	101	118	16
経常利益	167	188	20
当期剰余金	135	138	3

2 業種別の貸出金残高と構成比(貸付留保金を含みます。)

(単位:百万円)

種類	H29.3月期		H29.9月期		増減	種類	H29.3月期		H29.9月期		増減
	残高	構成比	残高	構成比			残高	構成比	残高	構成比	
農業	566	4.2	569	4.3	3	卸売・小売業	594	4.4	601	4.5	7
林業	72	0.5	70	0.5	△ 2	金融・保険業	618	4.6	614	4.6	△ 4
鉱業	103	0.8	101	0.8	△ 2	不動産業	156	1.2	153	1.2	△ 3
建設業	904	6.8	918	6.9	14	サービス業	1,509	11.3	1,485	11.2	△ 24
製造業	2,850	21.3	2,895	21.8	45	地方公共団体	3,965	29.7	3,838	28.9	△ 127
電気・ガス・熱供給・水道業	162	1.2	158	1.2	△ 4	その他	706	5.3	720	5.4	14
運輸業	1,163	8.7	1,171	8.8	8	合計	13,373	100.0	13,297	100.0	△ 76

自己資本比率

(単位:百万円)

自己資本比率とは、金融機関の経営健全性を示すバロメーター

J Aちぶは、国内基準(4%)の4倍以上で、国際基準(8%)を上回る15.72%の自己資本比率と14億円の内部留保(特別積立金)で、安定した経営を維持します。

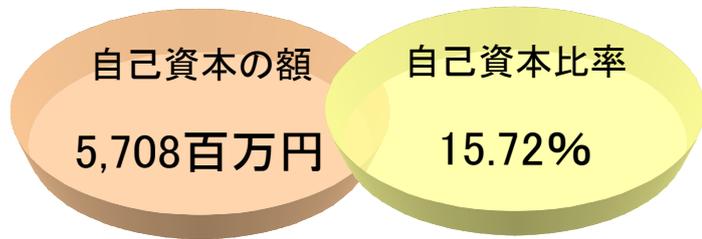
(単位:百万円、%)

	H28.9月期	H29.9月期
自己資本の額	5,435	5,708
自己資本比率	16.06%	15.72%

信用リスク・アセットの額はH29.9月期32,495百万円となります。また、オペレーショナル・リスク相当額のH29.3月期は、304百万円となります。

H29.9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28 金融庁・農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーショナルリスク相当額はH29.3月期の係数を用いて算出しています。

H29.9月期の自己資本の状況



— 自 己 資 本	
○自己資本比率	= 総資産(リスク・アセット) + オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額
○リスク・アセット	: 資産のリスクに応じて算出した資産総額

不良債権の状況

J Aでは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

(単位:百万円、%)

債権区分と保全状況		H29.3月期	H29.9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		389	382
危険債権		306	301
要管理債権		-	-
小 計 (A)		696	684
保全状況	上記債権の担保・保証の額(B)	442	438
	上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	244	236
	上記債権に対する保全率(B+C) / (A)	98.6	98.6
正常債権		12,683	12,623
合 計		13,379	13,308

注)H29.9月期の係数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要領により実施した自己査定結果、並びに資産の償却・引当基準に基づき計上したものです。

【用語の説明】

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権…破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 危険債権…債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 要管理債権…(1)3ヶ月以上延滞債権 = 元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権及び危険債権を除いた貸出債権です。(2)貸出条件緩和債権 = 経済的困難に陥った債権者又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者等に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権等、危険債権及び3ヶ月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

組合員の皆さまや地域のお客さまとのつながり

JAちちぶは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただきます。

組合員の皆さま・地域のお客さま
うち組合員数 16,229人

※JAにおける「組合員」とは？
地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまのニーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金や公的年金お受取りの方を対象とした優遇金利定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

- ・スプリングキャンペーン
- ・サマー キャンペーン
- ・年金受取りキャンペーン など

貯金・積金残高
109,135百万円

出資金 1,518百万円

貯金・積金 109,135百万円

JAちちぶ

常勤役員数 5名
職員数 199名
店舗数 10店
ATM設置台数 25台
農産物直売所 5店
ガソリンスタンド 4店
ほか

地域への資金供給の状況 (貸出金に関する事項)

お客さまからお預かりした大切な貯金積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与してまいります。

貸出金残高

132億97百万円
組合員 98億81百万円
地公体等 30億30百万円
金融機関 3億35百万円
その他 50百万円

* 制度融資の実績

農業近代化資金 1億29百万円

* 農業支援融資商品

営農ローン/JA農機ハウスローン/
担い手応援ローンetc.

* 個人向けローン、事業者向け融資
についても各種ご用意しています。

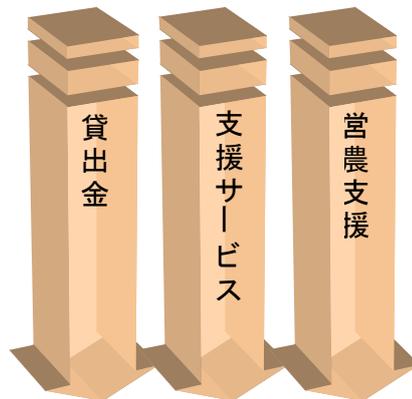
文化的・社会的貢献に関する事項 (地域との繋がりに関する)

(1)「地域との共生」を基本理念に小さな活動からを合言葉に、福祉、スポーツや地域活動等の活動を通じて文化的・社会的貢献活動を展開しています。

(2)利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。

(3) JAの広報誌「やまなみ」やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

<http://www.ja-chichibu.jp/>



貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安定収益のためJA県信連預金や国債等の有価証券で運用しています。

JA県信連等預金残高

86,637百万円

有価証券残高

8,126百万円

組合員の皆さま・地域のお客さま

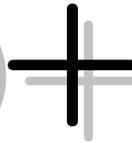
※計数は、平成29年9月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
※記載内容、商品についてご質問がございましたら、お気軽にお声掛けください。

JAバンク・セーフティネットの仕組み

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティネット」を構築し、組合員・利用者みなさまに、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然防止システム

破綻未然防止のための
JAバンク独自の制度



貯金保険制度

貯金者の保護のための
公的な制度

身近で便利 JA店舗

本店		秩父市上野町29-20	22-3645
本店営業課		秩父市上野町29-20	22-2355
秩父東支店		秩父市山田2629-1	22-0661
秩父西支店		秩父市寺尾1945-1	23-9021
横瀬支店		秩父郡横瀬町大字横瀬1926	22-0035
皆野支店		秩父郡皆野町大字皆野1337-2	62-1240
長瀬支店		秩父郡長瀬町大字中野上385	66-3221
吉田支店		秩父市下吉田6585-2	77-1511
小鹿野支店		秩父郡小鹿野町小鹿野2697-9	75-2430
大滝支店		秩父市大滝4277-8	55-0024
荒川支店		秩父市荒川上田野1432-1	54-1250

2017 ミニディスクロージャー誌 平成29年11月製作
 JAちちぶ(ちちぶ農業協同組合)総務部企画管理課
 〒368-0031 秩父市上野町29-20 TEL0494-22-3645(代表)
 E-mail iachichibu001@air.ocn.ne.jp JAホームページ Http://www.ia-chichibu.jp